

消化器内科もしくは消化器外科に通院・入院されていた患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

選択的胆管/胆管分枝アプローチ困難例に対する multi-lumen catheter の有用性の検討

[研究責任者名・所属] 栗谷 将城 光学医療診療部/消化器内科 講師

[研究の目的]

選択的胆管/胆管分枝挿管が困難な症例に対してマルチルーメンカテーテル*の有用性を検討するため。

*マルチルーメンカテーテルとは内視鏡で胆管の治療を行う際に使用するカテーテルの1つです。カテーテルの先端に最大3つまでの穴がついており、胆管の狭窄が高度で処置の道具が入りづらい場合、多彩な角度から狭窄を突破できるようにする特殊なカテーテルです。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

胆管ドレナージが必要な患者さんで、2017年4月1日から2021年11月30日の間に、マルチルーメンカテーテルを使用した方。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査、画像検査、超音波内視鏡下ドレナージ術を施行した際の治療内容、処置時間、偶発症

[研究実施期間] 実施許可日～2022年5月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 光学医療診療部/消化器内科 担当医師 栗谷 将城

電話 011-716-1161(内線 5918) FAX 011-706-7867